



# 福祉茨木

第172号  
平成 25 年 1 月 1 日発行  
社会福祉法人  
茨木市社会福祉協議会  
茨木市駅前四丁目7-55  
茨木市福祉文化会館内  
電話072-627-0033

## 賛助会費が皆さんの地域を支えます ～ 賛助会員（会費）の募集～

会費って  
何に使われて  
いるの？



### いきいきサロン

高齢者を中心に、誰もが  
集える場として実施して  
います。



こうした活動は、地区福  
祉委員さんが中心に企画  
運営をしています。住み  
よい街づくりを目指し活  
動しています。



僕のおばあちゃんが  
とても楽しみにしてるんだ！

### 子育てサロン

親と子のふれあいや、親  
同士、また地域住民との  
交流の場として実施して  
います。



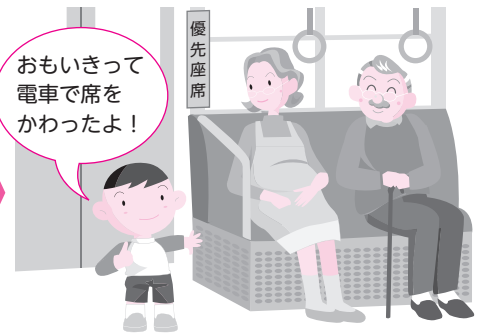
お母さんはここで  
子育て仲間が出来たんだよ！

### 福祉教育

体験学習を通し、福祉へ  
の関心や理解を深める  
きっかけをつくります。



小学校等へ福祉教育の出  
前授業や、車いす・ベ  
ビーカーの貸出しも行っ  
ています。



おもいきって  
電車で席を  
かわったよ！



### 貸出事業

車いす・ベビーカーを貸  
し出しています。



妹のベビーカーを  
社会福祉協議会で  
借りたんだ！

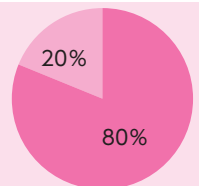
こうした地区福祉委  
員会の活動などに賛  
助会費は活用されて  
いるんですよ。



募集方法や詳しい  
地区福祉委員会の  
活動の様子は3面  
で紹介します！！

### ～ 賛助会費の使い道について～

会費のおおむね80%は地区福祉委員会の活動に  
20%は社会福祉協議会の活動に



- ホームヘルパーのお仕事紹介 (2面)
- 地域の活動レポート (3面)
- 賛助会員 (会費) 募集の方法について (3面)
- 知恵のわプラン (4面)



## さらなる 地域福祉の向上へ



茨木市社会福祉協議会  
会長 福井紀夫

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年は社会福祉協議会の諸事業に、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、家庭や地域の環境が変わり、共同性が失われつつある中で、住民相互のつながりは希薄化し、相互扶助機能の弱体化が進むなど、地域社会を取り巻く状況は刻々と変化しています。このような現状において、社会福祉協議会では、より幅広いニーズにお応えしていく役割、そして使命を強く感じております。

子どもから高齢者まで「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、住民の皆様を始め、関係機関の皆様と連携・協働し、更なる地域福祉の推進に取り組んでまいります。

本年も皆様の温かいご支援をお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう、心から祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 茨木市社会福祉協議会のホームヘルプサービス

### ホームヘルパーのお仕事紹介!!

茨木市社会福祉協議会では、訪問介護事業（ホームヘルパー事業）を行っています。今回はヘルパー歴20年のベテランヘルパーさんの仕事に密着してみました。

お一人暮らしの利用者宅へ、夕食づくりに伺います。「こんにちは、今日の体調はどんな具合ですか？」と、まずは体調を確認します。

「今晚は炊き込みご飯が食べたいなあ。」とUさん。「炊き込みご飯です。わかりました。」ヘルパーは慣れた手つきでエプロンを身につけると、早速お米をとき、食材を刻みます。

「もう長年の付き合いだから、何も

かも安心して任せられるの。」とUさん。

ヘルパーは、材料の切り方も味付けも、利用者様お一人おひとりの好みに合わせて作るよう心掛けています。ヘルパーが食事を作っている間も、



冷蔵庫からごぼうを取り出します。「おいしく料理してもらおうね。」

Uさんは冷蔵庫から食材を出したり、お皿を並べて用意したり。「自分で出来ることは何でも自分でしよう。」と頑張るUさんのひたむきな強さを感じます。

手早く料理を作りながらも、二人

の会話は弾みます。

「こうやってUさんと話を



「うん。おいしい。おいしいものを食べるとしあわせな気持ちになるね。」

しています、勉強させてもらうことも多いです。子育てのこととか。今はもっぱら孫のことですけどね。」と笑顔で話すおふたり。

ヘルパーと利用者さん。立場は違えど、お互いがお互いを支えあっている素敵な風景でした。



「さあ、出来上がりましたよ。」利用者さんにとっこり。

本協議会ホームヘルパーに関するお問い合わせは

☎072-627-0033

(担当：大藪)

# ▶▶ 賛助会員 (会費) の募集方法について ◀◀

## 賛助会員 (会費) の募集時期

募集は、年間を通じて行っていますが、毎年2月～4月にかけて重点的にご加入のお願いを行っています。  
※賛助会員は、一人ひとりのご意思による自主的なものです。

## 賛助会員 (会費) について

個人会員	一口	500円/年
特別会員 (団体等)	一口	1,000円/年
法人会員	一口	5,000円/年



## 賛助会員の加入及び会費の納め方

お住まいの地区福祉委員会や自治会を通じて全世帯にお願いをしています。

納入方法は、各自治会長さんや班長さん、福祉委員さんにとりまとめていただいております。

社協の窓口でも随時、会員 (会費) を受付けていますので、よろしくお願いします。

※窓口営業時間：

平日午前8時45分～午後5時15分  
(土、日、祝日および年末年始は休業)

# 地域の活動レポート

## 『お買い物お届け支援』の本格実施に向けて

山手台地区では、「山手台みらいネット」という組織を作り、『お買い物お届け支援』という事業を試験的にを行っています。

この事業の案が出てきた背景には、地区福祉委員会と社協、CSW、地域包括支援センター、地域内の各種介護保険事業所が協働で、ワークショップ等を実施したところから始まります。

テーマを「高齢化を迎えた山手台について思う事」とし、山手台で今出来ていることを「現状」、これから改善できたら良いなということ「今後」として意見交換を行い、その中で「買い物難民」や「巡回バス等の交通問題」といった地域の課題が明確になりました。



買い物支援受付中

こうした活動を今後も継続していきたい、地域住民の方々に住み慣れた街で暮らしていただけるよう、地区福祉委員会も頑張っていくしますので、地域の皆さんには、今後ともより一層のご協力をよろしくお願いいたします。

そういった地域の課題と共に、老人会等からのアンケート結果も踏まえてここまで進めてきましたが、本格実施にはまだまだ問題や修正箇所があります。

こうした活動を今後も継続して

いきたい、地域住民の方々に住み慣れた街で暮らしていただけるよう、地区福祉委員会も頑張っていくしますので、地域の皆さんには、今後ともより一層のご協力をよろしくお願いいたします。

## お母さんも子どもも楽しい子育てサロン

西河原小学校区は、安威川を挟んで縦に長い地域なので、「地区の事業に参加したくても、遠くてなかなか行けない」ということがないよう、西河原地区福祉委員会は毎年、6月には西河原コミュニティセンター、10月にはローレルハイツ集会所と2ヶ所で「子育てサロン」を開催しています。福祉委員も親子の顔をよく覚えていて「うわあ、大きくなったねえ。」と、早速抱っこしながら、お母さんと一緒に子どもたちの成長を喜び合っています。



保健医療センターの保健師による勉強会もあり、「子宮がん検診」に関することや、最近流行しているノロウイルスに対する予防についてのお話がありました。お母さんたちもパンフレットを手に取り、真剣な表情で聞いています。

その後は子育てサポーターさんたちが、楽しいパネルシアターや絵本の読み聞かせ、お母さんと子どものふれあい体操など、楽しさ満載の企画。

子どもたちはみんな、目をキラキラさせて、笑顔いっぱい楽しんでいました。お母さんも子どももみんな楽しい西河原地区の子育てサロンです。

# 地区ごとの『ふくし』知恵のわ プラン』策定に向けて

第一弾でスタートした各モデル地区も順調に進んでおり、水尾地区では、毎月第三土曜日の午前中に、小学校のプレイルームを借りて、住民の誰もが「ぶらっと」気軽に参加でき、住民間の垣根を越えた憩いの場にできたという意味を込めて「ぶらっとホーム水尾」という喫茶サロンを開催します。

新郡山地区では改めて今実施している事業の評価を行い、事業の見直しを進めていますし、西地区では、地域内の空家を借りて拠点が出来るように情報収集や検討をしていく予定となっています。この様に、進め方や内容は地区によって違いますが、地区の実情に合わせた「地区のプラン」策定と事業展開を進めています。

今後は、25年度より第二弾でスタートする地区を選定し、第一弾のノウハウを活用しながら、地区の実情に応じた「地区プラン」策定を進めて参ります。

受講者募集中!!  
参加費無料

## 視覚障がい者手引き ボランティア養成講座

～視覚障がい者のサポートを一緒にしませんか～

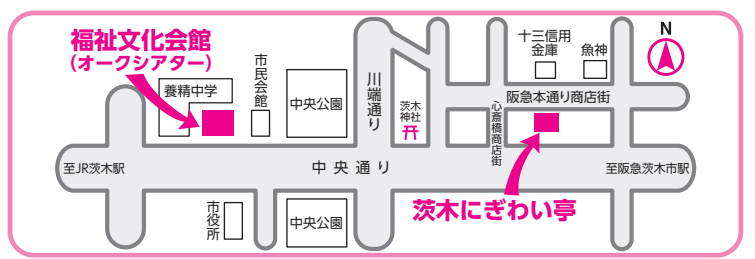
〈内容〉☆アイマスクをしての外出体験や食事体験  
☆手引きの講習や当事者のお話を聴く

日時：平成25年2月4日(月) 9:30～15:30  
場所：茨木市福祉文化会館4階 他  
定員：20名(先着順)  
申込み先：茨木市社会福祉協議会ボランティアセンター  
072-627-0086

## 相談会のお知らせ

社会福祉協議会では、下記のとおり相談会を行っています。お気軽にお越しください。費用無料、予約も不要です。

内容	相談日	受付時間	場所
心配ごと相談	毎週 火・木曜日	午後1時30分 ～3時45分	福祉文化会館1階 相談室2
「老人介護家族の会」 による介護電話相談	毎週 火・木曜日	午後1時30分 ～3時	TEL 627-0033 ※来所相談は 福祉文化会館1階 相談室1
福祉相談会(CSW、地域 包括支援センターによる、 子育てから介護まで、福祉 に関する情報提供・相談)	毎月 第2木曜日	午後2時～4時	茨木にぎわい亭



問い合わせ ★上記相談会や、日常的にお困りごとのある方は、いつでもお問い合わせ下さい。  
茨木市社会福祉協議会 TEL 627-0033  
地域包括支援センター TEL 627-0114

## ご協力ありがとうございます 善意銀行報告(172)

(平成24年9月～  
平成24年10月分)

善意の預託ありがとうございました (敬称略)

単位：円

9.11	山下まり子		5,000
9.25	カフェ ぶいといと 他1回	計	6,000
	※9月匿名 3人	計	15,623
10.12	酒井美幸		3,000
10.22	神戸製鋼所労働組合溶接支部茨木地区		17,600
10.26	中谷カルーナ財団		10,000
10.30	かるがも麻雀同好会		10,000
	※10月匿名 2人	計	35,000

《物品預託》

9.3	茨木ボランティア友の会	ベビーカー
9.21	村上順子	ポータブルトイレ
10.5	浅野真佐子	車椅子、杖、紙おむつ
10.17	井上キノエ	ポータブルトイレ

《その他、匿名の物品預託》

車椅子、プラタブ、ペットボトルキャップ、使用済み切手・カード・インクカートリッジ、ベルマーク、外貨  
～使用済み切手・カード・インクカートリッジ、プラタブ、ベルマーク、ペットボトルキャップ～  
たくさんのご協力ありがとうございます

山手台一丁目老人会すみれ会、岩本要、茨木市断酒会、茨木市シルバー人材センター、今井佑香、山下まり子、茨木ボランティア友の会、住友生命、尾内敏夫、老人福祉センター南茨木荘、シルバーアドバイザー・茨木、日野麻代・麻美、「すみれ-24」の会、ふかふか作業所、生原幹夫、野と森の遊び文化、寺本智子、ひだまり、かわた鍼灸院、東奈良高層住宅A・B棟、秀和自治会、米山立子、(医)宇都山医院、石黒崇子、ベストライフ南茨木、松山雄太、茨木ママプラスひまわり、メロディハイム茨木子供会、柳澤睦子、黒川香代子、中川京子、山宝電機工業社、酒井美幸、宮本由美子、倉富恭子、渡邊靖子、Officeまほろば、畑田小学校と地域の皆さん、東宮町有志、奥村晃也、池田泉州銀行、新郡山地区福祉委員会、三浦整骨院、すずか電気、すどう米穀店、須藤洋子、堤義行、まこと食堂、茨木診療所

## ご協力ありがとうございます

10月1日から実施の共同募金に、市民の皆さんや法人等から、1,642万円(平成24年12月3日現在)の善意が寄せられました。この募金は、府共同募金会に送付し、配分決定された後に、民間の社会福祉団体へ交付されます。皆さんの温かいご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金分 987万円  
歳末たすけあい分 655万円



## 編集後記

新年を迎え、広報の紙面も、改めて賛助会費の活用について、会費のうち概ね80%が各地区に還元されている事を紹介しました。地区福祉委員会の活動に、多くの方が参加していただき、子どもから高齢者の方まで、多くの皆さんが喜びを感じていただけの交流の場になればと思います。そして地域社会が和やかになり、明日からの生活の励みになるようなお手伝いをしていきたいと思っております。

(編集委員U)

ホームページ <http://www.ibaraki-csw.com/>

編集発行者 茨木市社会福祉協議会(茨木市駅前四丁目7-55) 茨木市福祉文化会館内) 〒567-0888 TEL 627-10033 FAX 627-10434 印刷 株式会社トゥユー